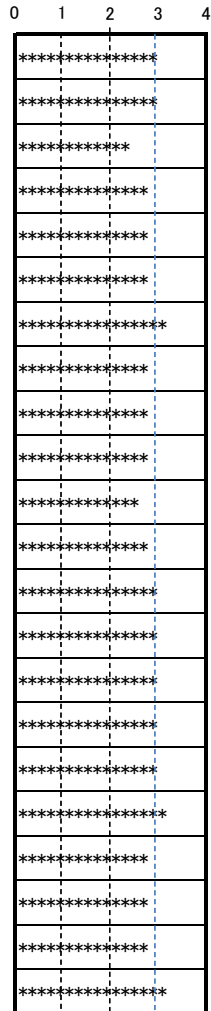


## 学校評価のための生徒アンケート結果(平成30年度実施)

【回答結果】 対象:全校生徒

番号	1	2	3	4	加重平均	H29年度 加重平均	H28年度 加重平均
問1	4%	15%	61%	20%	3.0	2.9	2.8
問2	4%	14%	62%	20%	3.0	2.9	2.8
問3	12%	33%	45%	10%	2.5	2.7	2.6
問4	9%	20%	53%	18%	2.8	2.6	2.5
問5	4%	21%	62%	13%	2.8	2.8	2.8
問6	4%	17%	62%	17%	2.9	2.9	2.8
問7	2%	6%	60%	32%	3.2	3.2	3.1
問8	6%	17%	56%	21%	2.9	2.9	2.9
問9	7%	16%	58%	19%	2.9	2.8	2.8
問10	4%	21%	59%	16%	2.9	2.8	2.9
問11	6%	32%	48%	14%	2.7	2.8	2.7
問12	4%	22%	60%	14%	2.8	2.8	2.7
問13	2%	12%	62%	24%	3.1	3.1	3.0
問14	2%	12%	64%	22%	3.1	3.1	2.9
問15	4%	12%	61%	23%	3.0	3.0	2.9
問16	5%	16%	58%	21%	3.0	2.9	2.8
問17	3%	11%	59%	27%	3.1	3.2	3.1
問18	3%	7%	53%	37%	3.2	3.3	3.2
問19	5%	26%	54%	15%	2.8	2.6	2.6
問20	7%	22%	55%	17%	2.8	2.7	2.7
問21	4%	17%	62%	17%	2.9	2.9	2.9
問22	2%	8%	60%	29%	3.2	3.1	3.1

【加重平均グラフ】



【アンケート項目】

NO.	具体的な取組内容
問1	学校の情報が全校集会や学年集会等を通してよく理解できている。
問2	学年通信、保健だより、図書だより等を通じて学校の情報が得られている。
問3	学校のホームページは適切な情報をタイムリーに公開している。
問4	地域貢献活動(美術科展・ふれあい納涼コンサート・高齢者との心の交流・小学生との交流等)の実施により地域との交流ができている。
問5	授業はわかりやすく工夫されている。
問6	先生は授業の中で時間を有効に使い、学力がつくようにしてくれている。
問7	授業以外でも質問に対して、先生はていねいに教えてくれる。
問8	学力の定着を図るための宿題や課題に前向きに取り組んでいる。
問9	学校生活や集団生活における生徒指導の方針は適切である。
問10	生徒は学校の校則を守って学校生活を送っている。
問11	生徒は交通ルールや自転車通学のマナーを守って登下校している。
問12	先生はよく生徒に声をかけてくれ、相談に乗ってくれる。
問13	学校では適切な進路に関する情報を得やすい環境がある。
問14	大学等への進路選択の指導(進路相談、キャリア教育等)がよく図られている。
問15	LHR等の人権教育を通して、自他の違いを認め合う態度やいじめなどのないHR活動がなされている。
問16	授業や学校行事(モーリー高校との交流等)を通じて異文化理解ができ、共に生きる心が育っている。
問17	学校行事やホームルーム活動は生徒が主体的に取り組んでいる。
問18	部活動は生徒が積極的に取り組み、活発に行われている。
問19	生徒の体験活動やボランティア活動は盛んである。
問20	校内の清掃がよく行われている。
問21	学校は安全な生活が送れるよう、整理・整頓がなされている。
問22	コンピュータや携帯電話を使う時、情報モラルを守っている。

※1:できなかった 2:あまりできなかった 3:できた 4:よくできた

学校評価委員会